

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 27. 7. 29 第 189 回国会第 28 号

7 月 29 日（水）、第 28 回の委員会が開かれました。

1 中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第 61 号）

- ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成－自民、民主、維新、公明、共産、野間健君（無））
- ・鈴木淳司君外 4 名（自民、民主、維新、公明、共産）から提出された附帯決議案について、神山洋介君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。
（賛成－自民、民主、維新、公明、共産、野間健君（無））

2 経済産業の基本施策に関する件

- ・宮沢経済産業大臣、高木経済産業副大臣、関経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

神山洋介君（民主）

- ・近年における中国による東シナ海での一方的な資源開発に対する宮沢経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・産業技術総合研究所等の研究機関は、研究成果を学術的な形で発表するだけでなく、国民に分かりやすい形で情報を提供する役割も果たすべきではないか。

中根康浩君（民主）

- ・衣類等の洗濯表示に係る J I S マークの変更について、クリーニング業者に対する周知徹底が必要と考えるが、経済産業省の取組状況を伺いたい。
- ・消費税との二重課税である自動車取得税の早期廃止及び消費税率 10% 引上げ時に自動車取得税の付け替えとしての環境性能課税を導入しないことが必要と考えるが、宮沢経済産業大臣の見解を伺いたい。

篠原孝君（民主）

- ・電力会社による高レベル放射性廃棄物の保管に関する計画等の策定を原発再稼働の条件に加えてはどうか。
- ・モンゴルに最終処分場を建設し、我が国の高レベル放射性廃棄物を埋設することを検討したことがあるかどうか伺いたい。

木下智彦君（維新）

- ・日本経済再生本部が本年 4 月に決定した「サービス産業チャレンジプログラム」における「サービス分野におけるクラウド等の IT 利活用の促進」について、政府は具体的にどのような効果を期待しているのか。
- ・競争原理の導入が困難であり非貿易財の特性を有するサービス産業について、どのような海外展開によってグローバル化を図ることと考えているのか。

鈴木義弘君（維新）

- ・海外のグローバル企業による投資先として通商白書 2015 で「デメリット」として指摘された我が国の産業集積低下に対して、宮沢経済産業大臣はどのような対応策を考えているのか。
- ・クールジャパンに関して、対象となるコンテンツが当初の企画からずれてきていると考えるが、宮沢経済産業大臣はどのように認識しているのか。

真島省三君（共産）

- ・原発の再稼働に際して宮沢経済産業大臣は地元の理解を尊重する旨発言してきたが、多くの住民が安全面での不安を抱えている中での川内原発の再稼働についてどのように考えているか伺いたい。
- ・川内原発再稼働に際して、九州電力は原発周辺地域における公開での住民説明会は開催しないとしているが、経済産業省として開催を働きかけるべきではないか。

3 外国為替及び外国貿易法第十条第二項の規定に基づき、北朝鮮を仕向地とする貨物の輸出及び北朝鮮を原産地又は船積地域とする貨物の輸入につき承認義務を課する等の措置を講じたことについて承認を求めるの件（内閣提出、承認第4号）

- ・ 宮沢経済産業大臣から提案理由の説明を聴取しました。